

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	サービス内容を実施した後にイメージ出来る利用者の姿を短期目標に掲げることで計画終了時に目標達成とばかりの目標へ変更出来るものと思われる。	サービス実施後にイメージできる利用者様の姿を想定した具体的な短期目標の設定	職員・本人・家族への説明 アセスメントや会議を通し本人や家族の意向を取り入れた具体的な目標の設定	6ヶ月
2	35	年2回の訓練では余裕でない職員もいることから、特に災害対応を想定し数多く訓練してほしい。また火災訓練には消防署立合での訓練も必要だと思われる。	・毎年1回の災害を想定した訓練やシミュレーションの実施 ・消防署立合での避難訓練の実施	・毎月1回出勤職員が集まり災害発生時の訓練・シミュレーションを行う。 ・年に1回は消防署や近所の方を交えた避難訓練を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。